

## 理 由

本地区は、熊本市と阿蘇方面・大分市を結ぶJR豊肥本線の原水駅と新設の駅の北口その他、総合公園菊陽杉並木公園等を含む、広域的な交通機能や町の中核となる拠点機能を担う重要な位置にある。

原水駅から北東約2kmの位置には、半導体企業等が集積する工業団地があり、近年では半導体受託生産最大手となる企業が立地する等、経済発展の場として成長を続ける産業生産拠点が位置している。一方、地区の西側にある総合公園菊陽杉並木公園は、憩いの場の機能に加えて、新たな賑わいの拠点として、機能の充実・拡張に向けた取組が進んでいる状況にある。

このようなことから、産業生産拠点（工業団地）を支える居住・生活の機能や、鉄道駅からの交通結節機能の強化、新たな賑わいの拠点の機能が持続的に発展すること等に留意した、本町の新たな拠点的市街地の形成が必要となっている。

これらの状況を背景に本事業は、都市の骨格となる東西幹線道路や駅前広場、駅と幹線道路を結ぶ停車場線の整備に加えて、区画道路や公園等の整備により、良好な都市基盤を整え、本町のまちづくりにおいても必要不可欠な土地利用を実現するため、原水駅周辺土地区画整理事業を本計画のとおり定めるものである。